

質疑応答の状況（要旨）

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>抽出案件について</p> <p>1 音谷池耐震補強工事 ・ため池は県の所有なのか。それとも民間等の所有のものもあるのか。</p> <p>・総合評価の地域精通度の考え方はどうなっているのか。</p> <p>2 たまも園ナースクール改修工事 ・総合評価で1業者が失格となっているが、なぜか。</p> <p>・総合評価方式が若年・女性技術者育成型となっているが、どの応募者も配置がない。一般的に配置がないのか。</p> <p>3 平成28年度県営住宅国分寺団地三点給湯設備設置工事 ・団地内で5戸を抽出して工事を行っているのはなぜか。</p> <p>4 西河海維第15号 柞田川外2河川 河川海岸維持修繕工事(草刈工) ・指摘事項無し。</p> <p>5 中砂維第4号 大浦川 砂防維持修繕工事 ・応急対策工事とのことだが、現在の状況はどうなっているのか。</p>	<p>・ため池については、県が所有しておらず、土地改良区などの地元が所有・管理している。管理者等からの土地改良法に基づく申請により県が工事を実施しているものである。</p> <p>・今回の案件では管内評価となっており、土木事務所管内の企業については、地域の実情に詳しく、関係者調整や防災時対応などの面を踏まえて加点評価となっている。</p> <p>・技術提案書の記載に不備があったため失格となった。なお、失格の取り扱いについては、公告時に添付する入札心得に明記されている。</p> <p>・配置がある場合もある。今回はなかった。</p> <p>・改修が必要な部屋のうち、入居者が退去した部屋を5戸程度まとめて発注している。</p> <p>・本復旧となるコンクリートの砂防堰堤については、地元関係者との調整を進めていく。また、下流側の水路工については現在工事中である。</p>